

組織名 地方独立行政法人大阪府立病院機構
お名前 S. A さん

所属 大阪府立精神医療センター、医療福祉相談室
出身 大阪樟蔭女子大学(平成27年臨床心理学科卒業)

組織の概要

基本理念

私たちは、患者さまが治療を受けてよかったと、
心からそう思える
頼りになる医療を提供します。

基本方針

大阪府立精神医療センターは、大阪府の基幹精神科病院として、
高度な専門的知識、技術をもとに、患者さまの権利を尊重し
一人ひとりの人生を大切に、
心のこもった質の高い医療サービスを実施します。

医療福祉相談室では、ソーシャルワーカーが患者さまやご家族からの
様々なご相談をお受けしております。また、他機関からの入院・転入
院依頼の受け入れの検討・院内調整を行う入院センター業務も担って
おります。



大阪府立病院機構概要

本 部：大阪市住吉区万代東 3-1-56

設 立 日：平成 18 年 4 月 1 日

職 員 数：3,895 人（平成 28 年 4 月 1 日現在）

組 織：精神医療センターを含み 5 センター

仕事の内容

◇どんな仕事

患者さんや医療機関、役所からの電話相談の対応をはじめとして、外来患者さんの初診聞き取りや、病棟での担当患者さんの生活上の問題や社会参加に向けての支援・援助、各会議の調整、他職種・他医療機関との連携などを行っています。

◇仕事の流れ（代表的な一日の動き）

私は非常勤職員なので、午前中は患者さんの初診聞き取りから始まります。午後には病棟で患者さんと面談したり、会議に出席したり、訪問看護に行くこともあります。が、基本的には電話対応とカルテ記載が殆どです。

仕事のやりがい（嬉しかったこと、つらかったこと）

患者さんと一緒に行動することが多いので密に支援が出来ることです。患者さんのために動いたり話を聞くことで「ありがとう」と言ってもらえることも多く、その言葉をはげみに頑張ろうと思います。

仕事上の成功談や失敗談

電話対応のときに、私の案内ミスで後日もめてしまったケースがありました。思い返してみれば、少しもややこしいものではなかったのですが、その日は忙しく、焦っていたのかもしれません。凡ミスただけに、「そんな単純なミスをしたのか」という悔しさがありましたし、皆さんにも迷惑をかけてしまい申し訳なかったです。



（医療福祉相談室）

この勤め先を選んだ理由

知識とスキル向上のために病院という場所で働いてみたかったことが第一にあります。この職場には在籍している精神保健福祉士が非常に多く、様々なタイプの精神保健福祉士がいらっしゃるため、同じ部署にいて勉強になることがたくさんあります。また、成人だけではなく児童思春期精神科医療も担っているため、幅広い年齢層の対応ができることが魅力的です。

この仕事に必要なもの（スキル、能力など）

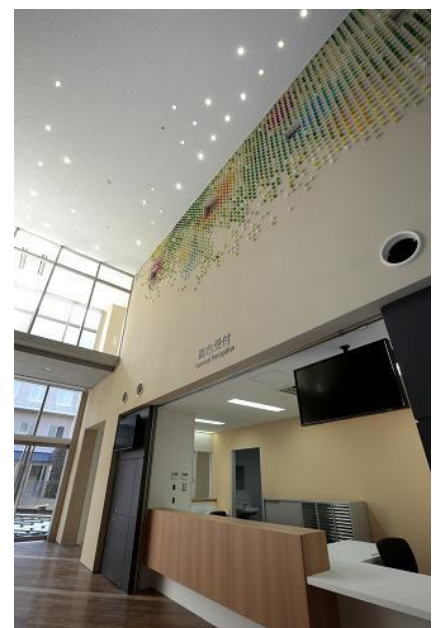
精神保健福祉士の資格は必要です。教科書で得た知識は、頭に入っているつもりでも意外と入っていないものです。はじめて実践で使うとなると、そもそものやり方が分からなかったり戸惑うことだらけです。社会人になってから「勉強って大切なんだな…」と身に染みました。

今後の目標

まだまだ未熟なので手探りで支援を進めていくことが多いです。それでも、どんなことでも全力で患者さんに関わり、病院から地域に移っても安心して暮らしていけるように、患者さんのことを考えて臆することなく動いていける、そんな支援者になりたいと思っています。

就職活動へのアドバイス

やっぱり、自分が働いてみたいと思ったところには見学にいきましょう。「思っていたところと違う」と働いてから気づくと、いろいろと大変です。しっかり吟味してくださいね！



（総合受付）